

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成25年12月27日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

気象統計と太陽光発電

再生可能エネルギーが脚光を浴び、風力発電や地熱発電が注目されていますが、身近で特に注目されているのが太陽光発電です。

最近、太陽光発電に用いるソーラーパネルは県内各地で見かけられるようになりました。

今回は、気象統計でとらえた「日照時間」と太陽光発電の発電量に着目して統計結果をまとめました。

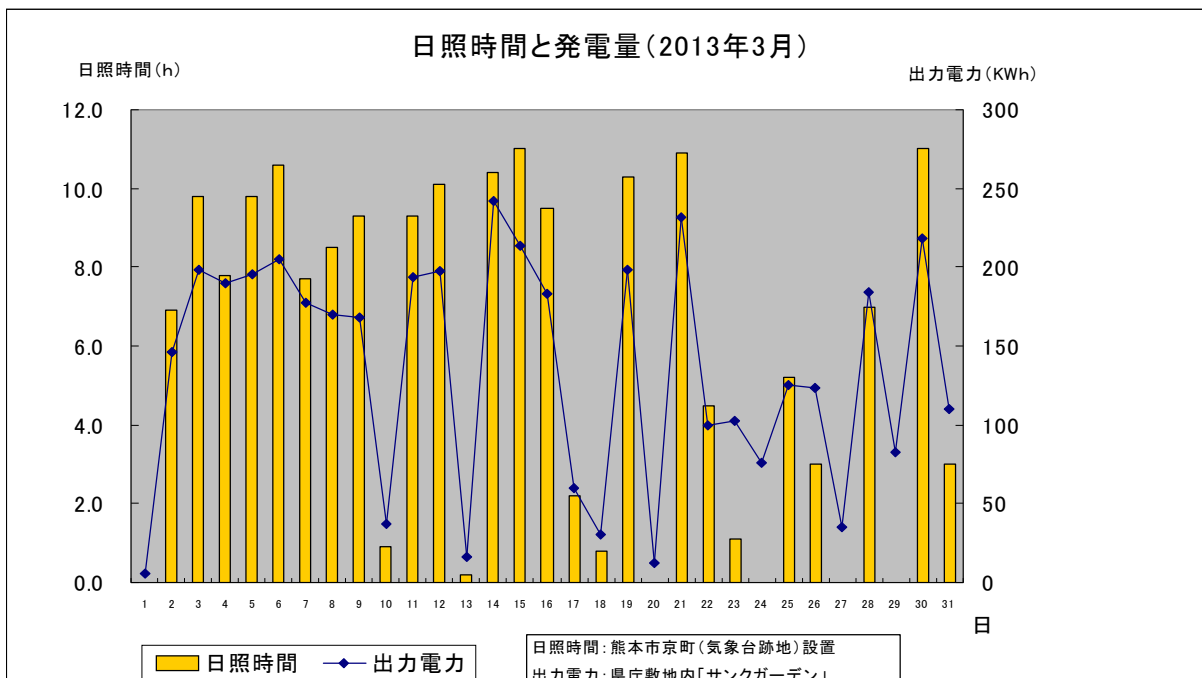
◎日照時間と発電量

発電量は日照時間、太陽光の入射角、ときには「積雪」や「降灰（火山灰）」にも影響されます。その中でも日照時間は発電量を大きく左右する重要な要素です。

日照時間（熊本市京町設置）と発電量（県庁設置）についてグラフに重ねてみましたが強い相関関係がみられます。《下記グラフ：本年3月中の日照時間と発電量》



県庁内発電施設

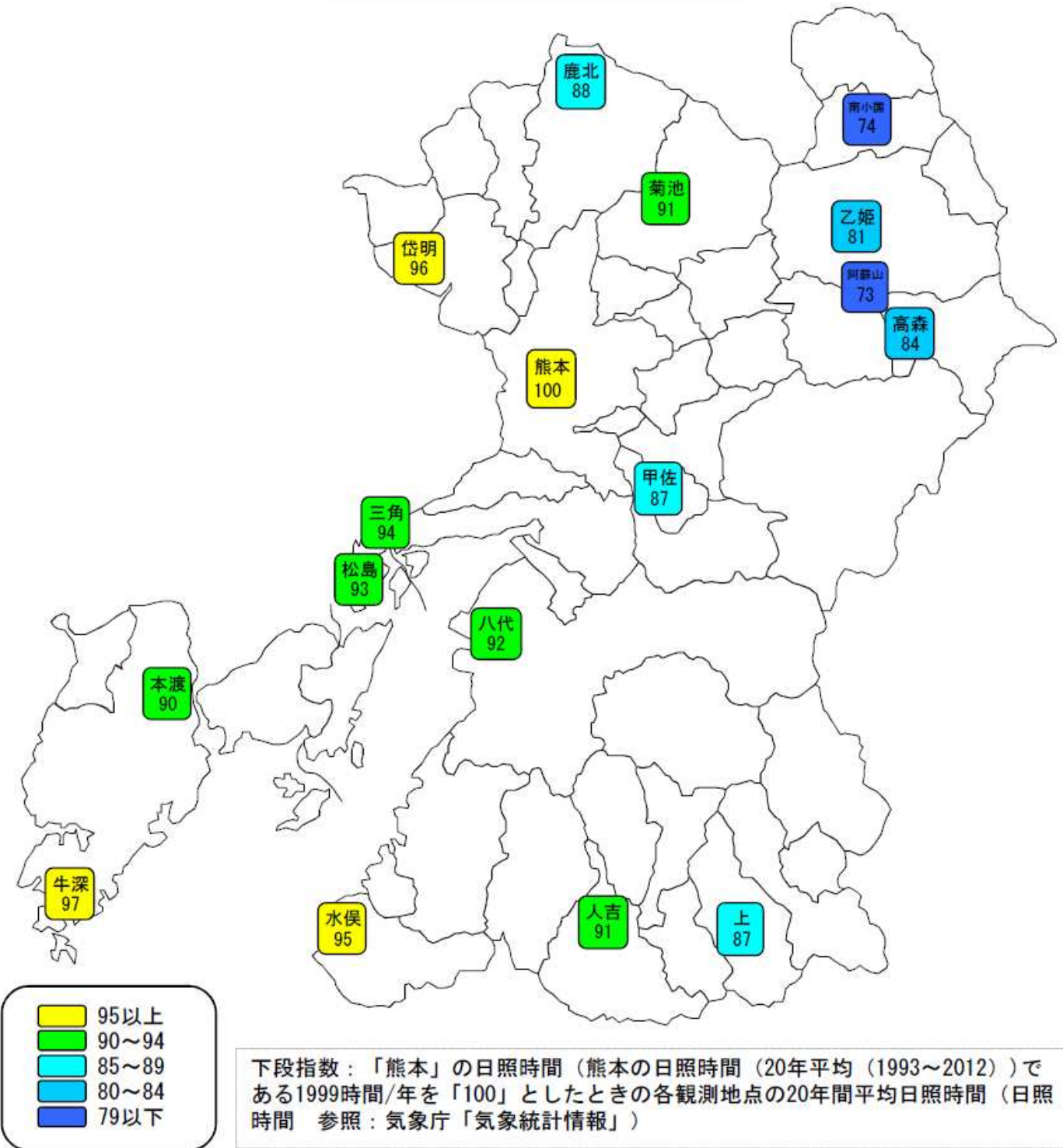


◎日照時間の地域特性

日照時間は地域（地形）により大きな差があります。熊本県内でも地域により日照時間は25%以上も異なり、発電量も場所により大きく差がでてくることが予想されます。

気象庁が公表している気象統計の数値を地図に示したものが下記のとおりです。

熊本県日照時間比較図



熊本県の統計情報は「 <http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/> 」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、1月31日（金曜日）に掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話：096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp